

12月13日(木)実施

WAZA チャレンジ教室



東 員のアドバイスを受け、鶏のくわ焼きに挑戦する生徒たち＝東 特別支援学校伊豆松崎分校

プロ指導、卵焼きなど挑戦

特支松崎分校 生徒22人 講師は猪爪さんら9人

松崎町の県立東部特別支援学校伊豆松崎分校で13日、県のものづくり体験「WAZA(わざ)チャレンジ教室」が開かれた。1～3年

生22人がプロの手ほどきを受けながら、卵焼きと鶏のくわ焼きの調理に挑んだ。「ものづくり」の楽しさを知り、興味を持つ猪爪会長が作り方について「だ

つかりと混ぜることでふんわりとした仕上がりになる」「鶏肉はよ

わ焼きでは、火加減やたれのかけ方など、細かくアドバイスを受けた。教室の最後には、同会が卵焼き用フライパンを1個ずつプレゼントしながら調理した。教室3年生の清水水優成さんは「説明が分かり

やすく、プロの技を教えてもらえて良かった」「算幸子さんは「フライパンをうまく使うのが難しかったけど、

猪爪会長は「『食』は平等に誰でも幸せにできる。そんな職人の技能に興味を持ってもらえれば幸い」と話した。